

勤労婦人の福祉向上を目指して20年 働く婦人の家が20周年記念イベント

12月22日、松橋町働く婦人の家20周年記念式典が開催されました。
同館は昭和60年3月、勤労婦人の福祉向上のために設置されたもので、当時県内で4番目、町立では初めての施設としてオープンしました。現在、自主講座を含めて年間約40種類の講座を実施しており、松橋町のほか不知火町、豊野町、小川町の勤労婦人たちに広く利用されています。
初日の式典には関係者ら約50人が出席し、RKKキャスター福島絵美さんが「ニュースから見えるもの」×キャスターとして母として」と題して講演しました。
23日は、歌や楽器、踊りなどの講座生による実技発表が行われ、日ごろの練習の成果を披露。また、書道や編み物、フラワーアレンジメントなどの作品も展示されました。
なお、新市誕生に伴い、同館は宇城市働く婦人の家になりました。



婦人の家の主催講座生たちによる作品展

ホタルがたくさん飛びますように まちづくり事業でホタルの幼虫を放流

12月18日、通称「おばせの観音さん」で親しまれている小川町小野区の長谷寺（ちょうこくじ）の裏にある湧水池で、地元の児童たちがホタルの幼虫を放流しました。
これは、中小野区が住民参加のまちづくり事業の一環として、ホタルの里づくりを目指そうと行われたもので、この活動に「熊本県ホタルを育てる会」宇城支部が協力。会員が育てた幼虫約30匹が、児童たちの手で放流されました。なお6月中旬には、たくさんのホタルが夜空を飛ぶ姿が楽しまれそうです。
“おばせの観音さん”一帯は桜の名所として知られ、本尊には県の指定重要文化財「十一面観音」があり、鎌倉時代の仏師快慶の作ともいわれ、地元のシンボルとしてまつられています。



ホタルの幼虫を放流する児童たち

健康づくり拠点施設が完成 文化プラザにウォーキングロード

不知火町高良の文化プラザに『ウォーキングロード』が完成し、12月23日、開通式と完成記念の健康ウォーキング大会が開かれました。
これは、平成13年に策定した「健康しらぬひ21」に沿った健康づくり事業の一環です。
この『ウォーキングロード』は、美術館や図書館がある、文化プラザの外周コースで、1周500m、幅2m。歩きやすいゴムチップ入り樹脂舗装してあります。
ウォーキング大会には約500人が参加し、医師会やボランティアによる健康相談なども実施。また、不知火町食生活改善推進員による、だご汁やおにぎりの配布サービスもありました。



快適な歩き心地に参加者も笑顔でウォーキング

伝承遊びを受け継ぐ 子ども会が百人一首カルタ大会

1月6日、豊野町民会館（現・豊野公民館）で第9回百人一首カルタ大会が開催されました。
この大会は、町子ども会連合会（藤木宗園会長）が伝統の遊びを現代の子どもにも知ってもらいたいと開催しているもので、小・中学生ら36人が参加しました。
大会では、小学生の低学年と高学年、中学生に分かれて競技開始。読み手が上の句から下の句にかけて読み上げると、子どもたちは札を一生懸命に探し出していました。
それぞれの優勝者は、小学生低学年は奥村美月さん（下郷）、高学年は松下豊さん（下郷）、中学生は石内大揮さん（安見）でした。
また、大会終了後には参加者全員にゼンざいが振る舞われました。



目を皿にしてかたを探す子どもたち

リサイクルしやすい環境づくりを目指して コンテナによるごみ収集がスタート

1月11日、三角町の宮崎地区と馬場地区でコンテナ収集方式によるごみ収集が初めて行われました。
これは、コンテナ収集により分別の精度が高まり、リサイクルしやすい環境づくりのために取り組んだものです。
宮崎・馬場地区の分別指導員は、初めてのコンテナ収集で分別に迷っている住民に丁寧に分別先のコンテナを教えています。



一つ一つごみの品目を確認しながら分別する住民ら

松橋中が念願の全国優勝！ 第12回全国中学校駅伝大会女子

12月19日、第12回全国中学校駅伝大会が千葉市の昭和の森特設クロスカントリーコースで開かれ、県代表として女子の部に出場した松橋中は念願の初優勝を果たしました。
各県の代表48校が参加。松橋中は1区宮吉公美子さんがトップに躍り出て2位に12秒差をつけてたすきをリレー。主将の秋岡汐吏さんがさらに2位との差を26秒に広げ独走態勢を築きました。
その後も3区河村美佑紀さん、4区前田理絵さん、5区中川いずみさんが安定した走りを見せ、県勢初となる優勝のゴールテープを切りました。
松橋中の選手の皆さんおめでとうございます。今後の活躍も期待しています。



▲メダルを首に掛け満面の笑みを浮かべる選手たち

▶最優秀選手に選ばれた1区宮吉公美子選手の力強い走り



7人でつないだタスキリレー 下益城郡町対抗駅伝

第55回下益城郡町対抗駅伝大会が12月19日、小川町観音山総合グラウンドをスタート・ゴールとする7区間30kmのコースで開催されました。6町から12チームが出場して好レースを展開し、小川町Aが優勝、松橋町が2位となりました。
なお、2区吉川雄樹さん（小川町B）、4区七田まゆみさん（松橋町）、5区吉川和之さん（小川町A）の3人が区間1位となりました。



優勝した小川町Aチーム